

大和寺之屋舍耳夫

恩典に浴するもの 七千人に達するか

朝鮮の在監者

今秋の朝鮮に在監者... 恩典に浴するもの... 七千人に達するか... 有難き恩召しを拜する

求職者よりも 求人が増加する

朝鮮の本年上半期

職業紹介所の成績... 求職者よりも求人が増加する... 朝鮮の本年上半期



入獄した貴族院議員(右から順、藤田、小畑、伊豆、有地、寺島、山崎)

公正会のお歴々 遊覧気分に乗込む

政談は眞平だ

公正会のお歴々... 遊覧気分に乗込む... 政談は眞平だ

訓練院原頭で 街馬狂奔す

数名軽傷を負ふ

訓練院原頭で街馬狂奔す... 数名軽傷を負ふ

左衛門次郎... 街馬狂奔す... 数名軽傷を負ふ

醜を語る

衆議院の醜聞

醜を語る... 衆議院の醜聞... 衆議院の醜聞

京城の洗濯屋 ストライキ

主謀者の四名は 本町署に検挙さる

京城の洗濯屋ストライキ... 主謀者の四名は本町署に検挙さる

愈々移轉が實現する 堂々四層樓の偉觀

明秋完成の京城商品陳列館 場所は南大門校庭

愈々移轉が實現する... 堂々四層樓の偉觀... 明秋完成の京城商品陳列館

朝鮮最初の 女運轉手出來る

元の女教員も合格

朝鮮最初の女運轉手出來る... 元の女教員も合格

月が流れる 今宵の月見

折角のお団子も 雨でオチンといふ話

月が流れる... 今宵の月見... 折角のお団子も雨でオチンといふ話

私の方には 同情罷業

有江主人談

私の方には同情罷業... 有江主人談

英支兵衝突 死傷者を出した

英側は秘密にす

英支兵衝突... 死傷者を出した... 英側は秘密にす

機關車徴發で 英支兵衝突

死傷者を出した

機關車徴發で英支兵衝突... 死傷者を出した

水義捐金

金五拾圓

水義捐金... 金五拾圓

大島久直大將

清溪法日

大島久直大將... 清溪法日

名灸の大家來る!!

子幡寅公先生後援會

名灸の大家來る!!... 子幡寅公先生後援會

秋季競馬會

九月二十三日

秋季競馬會... 九月二十三日

朝鮮競馬俱樂部

十月六日

朝鮮競馬俱樂部... 十月六日

宮崎高等農林學校

校長退任

宮崎高等農林學校... 校長退任

宮崎高等農林學校

校長退任

宮崎高等農林學校... 校長退任

に收遅れる

[illegible][illegible]

ます。酒は酒の生一木で猪口に注
 ぐと琥珀のやうな色をしてゆり口
 につけてをります。口へ入れると遠く
 へ飛ぶやうな感じがする。酒の味
 はよせ、酒飲みみのいふべき酒では
 ないぞ、しかし立派なお酒である



姫のしは美 宮きし々雄 夜のその日の其のび慶に

一るれつまき壽てげあを外内の海一

御面さしも晴やかに 御揃ひにて入御

供膳の儀も滞りなく済み

御結婚記念の御撮影

兩陛下より 御祝品御贈進

夫れく御便を
表町御殿へ御差遣

御仲睦まじき 其夜の御語らひ

仲秋の夜はすくぬの音に
なごやかに更けた

積極政策實現の爲め 公債増發論起る

蔵相反對説を固持し
大難關に逢着せん

内田伯華府着

國有財産法 第三條の適用

總府府と大蔵省の折衝
どう成るか問題

既定經費節約を 強硬に主張

新規事業費の捻出に
萬策つきた大蔵省

國民の信念と テニールの教育

廿七日夜來青蘭に於ける
持地夫人の講演要旨

宮城に御参内

御方お揃ひにて
各宮家に御廻禮

表町御殿前は 火の海と化す

東京聯合青年團の
奉祝大提灯行列

定例閣議

英米兩大使

打つて變つた 親密な振りで入城

衆議院のお歴々が
吳越同車支那への旅

統一記念日を期して 青天白日旗を掲揚

名實ともに支那の統一實現

訪日獨機

廣東に向ふ

辭令

政官



さくや入城した支那視察議員
團の一行(京城にて)

中外貿易

農政資金

回收如何

棉作大豐作

中甸木材狀況

無煙炭十圓割

金銀協會評議員會

株式

大株短期引

東京短期後援

横濱生糸後援

市況

鮮魚不變

安樂果取引

九月十日

九月十日

九月十日

九月十日

九月十日

九月十日

九月十日

無 鉛 撒 布 劑

ルーロカッシ

アセモ
タソレの
豫防と
治療に



内務省保赤衛生
試験所保赤監男

明治 昭和 元年

日本製薬株式会社
東京市丸の内區有楽町一丁目

問 各洋行各店
お買求め下さい

